

国立大学法人岩手大学理工学部教員（女性限定）公募要領

1. 職名及び人員

助教（テニュア・トラック） 1名

2. 所属及び担当

理工学部 理工学科 社会基盤・環境工学コース （学士課程）

総合科学研究科 地域創生専攻 地域・コミュニティデザインコース （修士課程）

理工学研究科 システム創成工学専攻 社会基盤・環境工学分野（博士課程）

3. 専門分野

土木材料、施工および建設マネジメント関連

4. 教育担当科目

専門科目：学部 社会基盤・環境工学実験、測量学実習Ⅰ・Ⅱ、社会基盤・環境プログラミング演習、設計製図、卒業研究

教養教育科目：教養教育等の全学実施体制を図るため、採用分野を踏まえ、「教養教育科目」又は「専門基礎科目」から1科目以上を必ず担当していただきます。

さらに、多様化する学びのニーズに応えるとともに、多様かつ高度なメディア活用を図るため、教養教育科目の学問知科目（学問知として、応募者の研究専門分野について、所属する学部以外の低年次学生にも理解できる難易度の講義科目を想定）を担当いただく場合には、遠隔授業用オンデマンドコンテンツの作成及び動画シラバス（概要紹介）を必ず作成していただきます。遠隔授業用オンデマンドコンテンツは、1単位（1回100分全7回）×2科目（2単位分）以上、又は2単位（1回100分全14回）×1科目（2単位）以上）分の授業内容です。

5. 応募資格

次の要件を満たす者

- (1) 女性に限る（男女雇用機会均等法第8条に該当。岩手大学における女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した採用を行うものです）
- (2) 博士の学位を有する方（または取得見込みである方）
- (3) 学部学生および大学院生の教育研究指導と、先進的な研究を推進できる方
- (4) 研究指導の遂行に必要な日本語と英語の能力のある方
- (5) 大学構成員として、適切に組織運営を担うことができる方

6. 着任時期

令和9年4月1日以降（相談に応じます）

7. 任期

5年。ただし、採用から3年経過する日までに中間評価、テニユア・トラック教員としての期間満了日の6ヶ月前までにテニユア審査を行い、任期中にテニユア付与に必要とされる目標値を達成したと判断された場合は、テニユア（助教、任期なし）が付与されます。なお、中間評価において、特に優秀な評価を得た場合は、その時点でテニユア付与の適格性について審議する場合があります。本学のテニユア・トラック制に関する規則は、下記 URL をご覧ください。

【国立大学法人岩手大学テニユア・トラック制に関する規則】

<https://www.iwate-u.ac.jp/about/disclosure/files/regulations/60200040.pdf>

8. 待遇

給与・手当：本学規定に基づき支給（年俸制。ただし退職手当は退職時に支給）

勤務時間：専門業務型裁量労働制 みなし労働1日7時間45分

保険：雇用保険、社会保険、労働者災害補償保険及び文部科学省共済組合に加入

休日：土日祝、年末年始等

9. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付、E-mail アドレス、所属学会を記入）
- (2) 専門分野における教育業務経験の概要（講義担当実績やその評価、卒業研究の学生の指導経験等）（A4用紙1枚程度）
- (3) 研究業績リスト（査読付き学術論文、著書、国際会議論文、解説・総説、研究報告、口頭発表に分類して記載）応募者が第一著者または Corresponding Author の場合には、論文の著者名に「*」を付記すること。
なお、学術論文について、掲載誌の impact factor を付記すること。
- (4) 代表的論文の別刷3編（コピー可）
- (5) これまでの研究業績の概要（A4用紙2枚以内）
- (6) 岩手大学着任後の教育ならびに研究に対する抱負（A4用紙2枚以内）
- (7) 応募者について問い合わせ可能な方2名の氏名、所属、連絡先
- (8) その他参考となる資料（外部資金獲得状況、海外留学経験等）

10. 応募期間

令和8年10月1日（木）～令和8年11月30日（月）消印有効

1 1. 選考方法

二段階で選考を行います。

一次選考：書類審査

二次選考：面接等

各選考結果（一次選考を通過された方は二次選考の詳細を含む）は、審査終了次第、E-mailにてお知らせいたします。

岩手大学はダイバーシティを推進しており、多様な研究者の増加・定着のため、本公募に関し以下の取組を実施しています。

【若手教員採用促進に関する取組】

- ・最大 200 万円のスタートアップ経費（研究費）の支給
テニユア・トラック教員（講師・助教）に対し、研究費として、採用日から 2 年間分 200 万円を支給

【女性教員採用促進に関する取組】

- ・女性の優先採用（業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合）
 - ・最大 20 万円の定着支援経費（研究費）の支給
本学に赴任する女性講師・助教に対し、研究費として、採用日から 2 年間分 20 万円を支給
 - ・産前産後休暇、育児休業及び介護休業を取得していた場合には、選考の過程で考慮（性別不問。ただし、履歴書に取得期間を明記すること）
 - ・女性研究者のキャリア支援：<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/womenresearchers/>
 - ・ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援※：<https://diversity.iwate-u.ac.jp/support/wlb/>
研究支援員・補助員配置制度、両住まい手当制度、次世代育成支援（出産・育児との両立支援）・介護支援、学内保育スペース等
- ※ワーク・ライフ・バランスに関する各種支援は性別不問

1 2. 応募書類の提出先及び問い合わせ先

〒020-8551 岩手県盛岡市上田 4-3-5

岩手大学 理工学部 理工学科 社会基盤・環境工学コース コース長 大河原正文

Tel：019-621-6444 E-mail：okawara@iwate-u.ac.jp

封筒の表に「助教・土木材料、施工および建設マネジメント関連分野 応募書類在中」を朱書きの上、簡易書留で送付してください。なお、応募書類は返却いたしません。

1 3. その他

応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用の手続きに利用するものであ

り、この目的以外で使用することはありません。